

(資料提供)

月 日(曜日)	担当館名	電話	担当者
2月14日(金)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	088-668-1088	安達 一樹 吉川神津夫

「アール・ブリュット再考3 So Happy やまなみ工房作品展」を開催します

1 趣旨

このたび、徳島県立近代美術館では、徳島県障がい者芸術・文化活動支援センターと共同で「アール・ブリュット再考3 So Happy やまなみ工房作品展」を開催することとなりました。

「アール・ブリュット」とは既存の美術や文化潮流とは無縁の文脈によって制作された芸術作品のことを指し、障がい者の美術作品のみを指す言葉ではありません。しかし、日本では多くの場合、障がい者の美術作品とほぼ同義として用いられています。そのため、「アール・ブリュット」本来の意味が希薄になっているのが現状です。

これに対して、徳島県では一昨年から「アール・ブリュット再考展」を開催しています。安易な「アール・ブリュット」理解にとどまることなく、現在における意義を再考する契機にしようとするものです。

今回は、滋賀県甲賀市にある「やまなみ工房」に通う人たちの作品を紹介します。やまなみ工房に通う人たちには、自分の好きな素材や得意な技法で表現活動を行っています。ここから生まれた作品は、国内外で高く評価されており、スイスのアール・ブリュット美術館をはじめ、各地の美術館に収蔵されています。

この展覧会では、「それぞれ」をキーワードに、その多様性について改めて考えてみたいと思います。やまなみ工房は、作品に表れるその人の本質を大切に、感性や豊かさについて考え、それぞれの可能性、そして **Happy** が無限に広がることを目指すとしています。それぞれの人が自分らしく過ごす日々の中から生み出された多様な色やカタチは、「アール・ブリュット」の意義を再考する契機となるのではないのでしょうか。

2 展覧会名 アール・ブリュット再考3 So Happy やまなみ工房作品展

3 会期 2020年2月15日(土)～3月1日(日)

4 会場 徳島県立近代美術館 展示室3

5 開館時間 午前9時30分～午後5時

6 休館日 毎週月曜日(2月24日は開館)、2月25日

7 観覧料 無料

8 主催 徳島県、徳島県立近代美術館、徳島県障がい者芸術・文化活動支援センター

9 特別協力 社会福祉法人やまなみ会 やまなみ工房

10 関連事業

○講演会

「すべては幸せを感じるために～やまなみ物語～」

講師：山下完和氏（やまなみ工房施設長）

日時：2020年2月23日（日） 14時～15時30分

場所：県立二十一世紀館イベントホール（1階）

※申込不要／聴講無料／手話通訳・要約筆記あり

○公開制作

2020年2月22日（土）、23日（日） いずれも11時～12時、14時～16時

徳島県立近代美術館2階ロビー

※作家の体調等により実施できない場合があります

○展示解説

日時：2020年2月16日（日） 14時～14時45分

場所：展覧会場

※申込不要／入場無料／手話通訳・要約筆記あり

【広報用画像の提供について】

展覧会の広報用として、次の作品の画像を提供できます。必要な場合はご連絡ください。
提供方法は、画像データの提供となります。使用にあたっては、「作者名」、「作品名」、「やまなみ工房蔵」の3点を明示してください。



作者名：岡元俊雄
作品名：女の人
制作年：2014年
技法材質：墨汁 紙
所蔵：やまなみ工房蔵



作者名：鎌江一美
作品名：まさとさん
制作年：2009年
技法材質：陶土
所蔵：やまなみ工房蔵



作者名：清水千秋
作品名：マツコデラックス
制作年：2015年
技法材質：綿刺繍糸 綿布
所蔵：やまなみ工房蔵



作者名：田村拓也
作品名：女の人
制作年：2014年
技法材質：マーカーペン 紙
所蔵：やまなみ工房蔵